

## 生徒総会でスローガン！宣言文採択！

7月1日（水）の6校時目に本部中学校生徒総会が開催されました。今年1年の生徒会活動をどのように進めていくのか、新型コロナウイルス感染症の関係から毎年とは違い、一堂に会することなく、各学級において映像を流しながらの開催となりました。



その中で決まった**生徒会活動テーマ**が以下のとおり決定しました。

**元気・やる気・根気 一致団結！**  
**絆を深め文武両道 我らが本中！ Let`s enjoy**

今後の学校行事や常時活動を行う際には常に意識していきたいものです。また、行動目標として右のように3つが承認されました。

朝は地域の方で松川秀清さん渡久地政弘さんも校門であいさつをしていただいています。「最近生徒の側からあいさつすることが増えてきた」「特に3年生は、ほぼ全員があいさつしてくれる」など、お褒めの言葉をいただいています。また、生徒会執行部の皆さんもあいさつ運動を率先して実践しています。本部中学校文化は待っていても創り上げられることはありません。一人一人の力で実践し、本部中文化を創造していきましょう。裏面に生徒会から皆さんへの文を再度掲載しておきます。各自で再度確認し、実践していきましょう！！

○ 明  
る  
い  
あ  
い  
さ  
つ  
○ 時  
・  
場  
・  
人  
に  
応  
じ  
た  
言  
葉  
遣  
い  
○ 明  
る  
い  
あ  
い  
さ  
つ



# 執行部より全校生徒の皆さんへ

昨年度から取り組んでいる「3秒間の静寂」・集会時の「1分間の静寂」は、一人一人が意識することで当たり前実践できるようになったと思います。しかし、昨年度の課題でもあった「あいさつ」と「言葉づかい」については、まだ、改善が必要です。

皆さんは、自分にも相手にも「気持ちのいいあいさつ」をしていますか。私達執行部は、毎朝「あいさつ運動」を行っています。そんな中で、大きな声であいさつを返してくれたり、笑顔であいさつをする人がでてきました。とてもうれしい気持ちになり、朝から元気がでます。自分から進んであいさつするのが苦手な人でも、はじめは「あいさつを返す」ことから始めませんか？私達の学校を明るく楽しい学校にするのは、私達本部中学生徒なのです。

そして、「言葉づかい」という課題は、これまでの本部中の歴史をみても、最大の「壁」だと言えます。「先生や先輩に敬語が使えない」という、この本部中でしか通用しない「常識」は、外からみれば「非常識」なのです。日常の言葉づかいは、1日で身に付くものではありません。常に意識し、敬語を使う努力をすることで、自然と身につくのです。これは相手に対しても良い印象を与え、人間関係を築く大きな武器となり、誰にとってもプラスの効果しかないのです。どんな場合でも、どんな人に対しても、気持ちのいい言葉づかいを、皆さん実践しましょう。

今年度はもう一つ「新型コロナウイルス感染症」に対して、「感染予防のために私達ができること！」についても話し合い以下の3点を実行することになりました。

- 未来をつくる生活習慣
- 今を超える強い意志
- 予防のスキルアップ

感染症予防の生活を実践することは、将来の自分や強い意志を持つことにもつながりそうです。全校生徒で意識して、感染症にも強い本部中学校にしていきたいと思います。